

# 令和7年度学校評価の概要書

大網白里市立瑞穂小学校

## 評価の高かった上位項目

自己評価等			関係者アンケート等		
No	評価内容	%	No	評価内容	%
1	児童の実態を考慮した学年・学級目標を設定できた。	100%	1	学校は、学校だより、学年だより、学校要覧などを通して、教育方針や子供の様子をわかりやすく伝えている。	96.6%
2	学年間の連絡を密にし、指導し合えた。	100%	2	学校は、遊びやなわとびを奨励するとともに、体育の授業を通して体力・運動能力の向上に努めている。	96.0%
3	教師と児童、児童相互の好ましい人間関係の育成に努めた。	100%	3	教員は、コンピュータを活用し、学習等を効果的に行っている。	94.2%
4	教育目標やめざす子供像の具現化に向けて学習を展開した。	96%	4	子供の成長を感じることができる。	93.1%
5	教育目標やめざす子供像の具現化に向けて担当の校務分掌の計画・運営の改善を図った。	96%	5	子供は、元気にあいさつをし、学校や社会のルールを守って生活している。	92.5%

## 評価の低かった下位項目

自己評価等			関係者アンケート等		
No	評価内容	%	No	評価内容	%
1	朝の読書活動に取り組んだ。	80.0%	1	子供は、教科書の音読や読書など、本に親しんでいる。	60.2%
2	少人数指導やT T指導を計画的に実施し、指導方法の改善を図った。(学級合同の授業も含む)	84.0%	2	子供は、意欲的に学習に取り組んでいる。	71.7%
3	子供との遊びを通して、学級作りに努めた。	84.0%	3	子供は、学習内容を身につけている。	78.2%
4	働き方改革を意識し、適正な勤務時間の管理に努めた。	88.0%	4	学校は、子供をよく理解し、悩みや相談にていねいに対応している。	81.9%
5	子供との遊びを通して、学級作りに努めた。	88.0%	5	学校は、いじめのない、安心して通える学校を目指し、努力している。	82.4%

## 前年度より評価が上昇した上位項目

自己評価等			関係者アンケート等		
No	評価内容	%	No	評価内容	%
1	各部会が組織的に研究を推進し、研修日を有効に活用している。	96.0%	1	学校は、行事や体験的活動また日々の学校生活の中で、思いやりの心を育てるための努力をしている。	86.1%
2	学年間の連絡を密にし、指導し合えた。	100.0%	2	学校は、後援会活動が活発である。	85.4%
3	全職員が組織的に、気になる児童や特別な支援が必要な児童への指導にあたった。	92.0%	3	学校は、家庭への連絡をきめ細かく行い、家庭との協力を努めている。	90.7%
4	表現力を育成するための指導法や指導内容の工夫に努めた。	96.0%	4	学校は、地域との連携に努めている。	90.8%
5	いじめの防止、早期発見に向けての取り組みを積極的に行った。	96.0%	5	教員は、コンピュータを活用し、学習等を効果的に行っている。	94.2%

## 関係者評価概要

教科等の授業や6年生を送る会の様子を参観し、児童が落ち着いて学習に取り組む姿やメリハリをつけて活動する姿から、本校の児童の質の高さを感じることができた。また子供と職員の間関係のよさも、いろいろな場面で感じることができた。

## 学校評価概要(本年度の評価と今後の改善点)

どの項目でも肯定率が高い評価を得ることができた。今後は、児童が興味関心をもって学習に取り組むことができるような手立て、一人でも多く「わかった」「できた」を感じることができるような工夫、さらには読書することが好きになり、習慣化することができるような声かけをしていく。さらに地域と連携した学習を多く取り入れ、子供たちにとって印象に残る教育活動が実現できるようにする。